



道

学校の教育目標

「ともに学び、
心豊かで
たくましい
子供の育成」

本年もどうぞよろしく申し上げます

本年も家庭や地域と手を取り合いながら、「東部っ子」への教育活動をさらに充実したものにできるよう、職員一同努力してまいります。どうぞよろしく申し上げます。



未来に向けてこつこつと

校長 松田 弘人

年末年始は雪も少なく、穏やかな日々を家族とともに過ごしたことと思います。去年は元日に大きな地震があり、経験したことのない大きな揺れにより、大変怖い思いをして年始を過ごしたことが思い出されます。ニュースや新聞等を見ていると、復興がなかなか進まず、能登をはじめ、県内の様々な地域で大変苦しい思いをして過ごしている方がたくさんいらっしゃいます。改めて自然災害への備えや起こったときの判断と行動の大切さ、そして今当たり前の平穏な暮らしができていくことへのありがたさを強く感じています。

さて、3学期は寒波の影響で雪が降る日から始まりました。子供たちの登校してくる様子をグラウンド側の横断歩道や児童玄関で見守りましたが、子供たちと元気に挨拶を交わすことができるととてもうれしい気持ちになりました。始業式では、真剣なまなざしの子供たちに、3学期の3カ月間、または今年1年間、もしくはもっと先の何年後かの未来に向けて、「自分が何をすべきかをよく考え、少しずつ努力してほしい。」と話をしました。子供たちには、勉強、スポーツ、習い事、趣味、家でのこと、学校でのこと等、一生懸命に打ち込める何かを見つけしてほしいと思います。取り組む中でうまくいかないことがあり、投げ出したくなることもあるかもしれませんが、努力した道のりは自分の頑張った証となり、自信をもたらしてくれます。簡単にあきらめず、こつこつと前向きにチャレンジして下さい。東部っ子の頑張りをみんなで認め、励ましていきましょう。



〈 校内書き初め大会の様子 〉

3学期は1年間のまとめの学期であり、6年生は中学校進学に向けて、1～5年生は次の学年に向けて、さらに自分の力を伸ばしていく大切な時期です。6年生は残り36日間、1～5年生は39日間となりました。残り少ない日々を大切に、東部っ子と先生方みんなで充実した3学期となるよう努力していきます。

アクションプランの取組経過について（お知らせ）

今年度も、子供たちが、より充実した学校生活を送ることができるように**アクションプラン**を設定し、取り組んでいます。2学期の取組結果をお知らせします。

（1月8日現在）

	重点課題	数 値 目 標	目標達成率
1	好ましい学習習慣の形成	・ 80%以上の児童が（学年×10）分間（1年は20分間）の家庭学習に取り組む。	家庭学習強調旬間中、毎日目標時間以上取り組めた達成率 (全) 75.6%
2	しっかりと黙働清掃に取り組む児童の育成	・ 80%以上の児童が、黙働清掃に取り組む。	達成率 (全) 75.6%
3	進んで体力づくりに取り組む児童の育成	・ 80%の児童が、「日本一周スポーツカード」を1学期より11マス以上進める。	達成率 (全) 80.1%

【考察及び今後の取組】

【学習指導】

全校では75.6%と、1学期に引き続き目標を下回る結果となった。（学年×10）分間（1年は20分間）の家庭学習が習慣化していない児童がまだまだ多いと思われる。学年や学級ごとに達成率にばらつきがあり、担任の呼びかけや保護者の見届けも結果に大いに影響していると考えられる。

それらを踏まえて3学期は、「家庭学習ばっちりカード」をこまめに回収、点検をして担任が児童の実態を把握し、実態に応じた家庭学習の内容について指導・支援したり、個別に取り組みやすい学習内容を例示したりするなど、より積極的に担任が働きかけを行うようにしたい。また、家庭学習強調旬間の開始に合わせて全校メール配信で保護者にも周知徹底に努めることで、学校と家庭が連携して児童への声掛けや学習の見届けを行うことができるようにしたい。

【生活指導】

全体的に80%の目標を下回る結果になった。1学期同様、評価方法が昨年度よりも客観的になったこと、縦割り班の仲がより深まり、気の緩みがあったことが下回った要因ではないかと考えられる。しかし、1学期の69%よりも、数値は向上しており、黙働清掃の雰囲気は少しずつ高まっているように感じる。

特に2学期は、黙働清掃がしっかりとできている児童へのポジティブな声かけに力を入れて取り組んだ。教員によるポジティブな声かけが増えたことで、全体的に黙働清掃に取り組もうとする子供たちの姿勢が少しずつ変わってきたように感じる。

3学期も、継続して担当の教員からのポジティブな声かけに併せて、児童会からの呼びかけ、働きかけを増やし、「自分たちの学校を自分たちできれいにする」という意識を高めていきたい。

【体力づくり】

今学期、目標の数値は達成することができた。1学期の反省を生かし、2学期は、学年ごとに体力づくり運動に取り組むことで、しっかりと時間通りに活動に取り組むことができていた。

学年ごとに実施することで、ある程度の児童はしっかりと活動に参加することができたが、中には保健室で休んだり、見学したりする児童も見られた。また、教師主導になり、子供たちの「やらされ感」が強く出ているようにも感じた。その要因については、休み時間を利用して実施していることが一番の原因ではないかと考える。体力づくりを実施する時間帯や実施方法、種目の検討等が必要である。鬼ごっこ等の遊びを含んだ種目は、子供たちも楽しそうに取り組んでいるので、遊びの要素を含んでいる運動をより一層取り入れていくようにしたい。

今後も一人一人が目標達成できるよう励ましていきたいと思っております。ご協力をお願いします。